

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホームあらお
 作成日 : 平成26年1月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	家族にはどなたでも、訪ねて頂けるよう声掛けを行っているが、遠方で来られない家族もあり、そういった家族にはこちらからの気遣いが欠けている。	遠方で来られない家族にはこちらから電話連絡を入れる。3ヶ月毎	面会簿を活用し、3ヶ月来ていない家族にはこちらからの声掛けや、現状を定期的に電話連絡する。	12ヶ月
2	36	言葉掛けに対しての配慮が欠けている部分もあると思われる。又、面会簿の記録がプライバシーに欠けている。	接遇マナーの向上、言葉掛けに対しての配慮。又、面会簿の改善。	勉強会、研修を通じてテーマに上げグループ全体で見直しを図る。面会簿は入居者毎の記録を作成し、プライバシーに配慮する。	12ヶ月
3	52	浴室、脱衣場等の空間が整理されていない。居心地の良い空間作りが出来ていない。	脱衣場、浴室を整理し入居者にとって居心地の良い空間作りを提供する。	個別の担当者を置き、良い空間作りが出来ているかチェックを行う。	3ヶ月
4	49	入居者の外出支援が少ない。	外出の機会を多く設ける。	年間行事目標に記載して外出の計画を作成する。また外出できない場合は、施設の庭などを活用し外出の機会をつくる。	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。